



令和5年8月2日

新潟市教育旅行プログラムをベースにした NIIGATA CITY CAMP (NCC) 実施のお知らせ

新潟市では近年修学旅行の誘致に取り組んでおり、本市が参画する「新潟市新しい観光スタイル推進協議会」にて、主に中・高校の修学旅行向けに新学習指導要領に対応した体験プログラム「新潟市教育旅行プログラム」を構築し、昨年8月に当プログラムがスムーズに運営できるよう東京・大阪の教員を招いたモニターツアーを実施しました。

今回、昨年のモニターツアーに参加した教員の皆さま主催でのサマーキャンプが実施されます。本キャンプでは今後学校教育でもより重視されていく「探求学習」を新潟市内関係者とも連携し行っていくという、本市の探求学習のモデルケースになるものと考えております。ご多用のところとは存じますが、ぜひ取材につきまして、ご検討いただければ幸いです。

取材をご希望の場合は、下記のとおりお申込みください。

- 1 実施概要（予定）※当日の状況等によりスケジュール変更になる場合があります
裏面及び別紙1を参照ください。今回は食、水、映像プログラムのみ実施します。
- 2 日程
令和5年8月7日（月）～10日（木） 詳しくは別紙1参照ください。
- 3 取材 申込み方法
取材を希望される場合は観光推進課あてメールにてご連絡ください。

お問い合わせ

新潟市観光推進課 担当：畑・成田

電話：025-226-2614

メール：inbound@city.niigata.lg.jp

実施概要：

主催：一般社団法人 One Step for the Future

代表理事 山本亨（やまもと あきら）氏（聖学院中学校・高等学校 教諭）

参加学生：東京・大阪の中高校生（映像 8 名、食 4 名）

参加教員：東京・大阪の教員 8 名

市内主な協力団体：新潟市、にいがた食と農の加工連携事業協同組合、三潟守トラスト

NPO 法人新潟水辺の会、北方文化博物館、NPO 法人新潟海洋開発

NCC スケジュール：

食			
日時		内容	場所
8月7日	13:00-17:00	オープニングワーク	ゆいぽーと
8月8日	9:00-9:50	枝豆収穫	黒埼南部公民館
	10:20-12:20	施設見学、枝豆ご飯炊き体験、昼食	北方文化博物館
	13:00-16:00	食品加工体験（白桃コンポート、枝豆ペースト）	アグリパーク食品加工支援センター
8月9日	9:00-11:00	おいしいものヒント探し、成果物議論	ピアBandai
	13:00-16:00	調理・試作	ゆいぽーと
8月10日	13:00-14:00	成果発表（食、映像）	新潟市民プラザ
水			
日時		内容	場所
8月9日	8:30-11:20	鳥屋野潟エコ体験プログラム	集合：がってん基地 （中央区清五郎潟633-8付近、天寿園となり）

※1 水プログラムへの応募はなかったが、映像制作のためデモ実施。高志中等教育学校の生徒会と地元大学生がモニター参加。

※2 映像コースは食、水プログラムに帯同し映像制作をする。

※3 その他別紙2のように今回の参加教員によるつながる教育フォーラムを実施する。

NIIGATA CITY CAMP

2023年

8月7日(Mon)▶10日(Thu)

-Your Appreciation-

“思考”を揺さぶり
“心”を揺さぶり
“自分”を揺さぶる旅

仲間

問

体

対



新潟市

を舞台に圧倒的な体験をしよう！

選べる4コース



「新潟総おどり」
で揺さぶる

“次世代に受け継ぐ心”



「新潟の豊富な食材」
で揺さぶる

「自分を元気にする食べものは？」



「野草の奥深さを探究」
で揺さぶる

「食べる×野草マップづくり」



「何度も感動できる映像」
で揺さぶる

撮り旅「映像×旅」

“ガチガチ” 決まった旅ではなく、“ワクワク” を自分たちでつくる旅

【場 所】 新潟市各所

【費 用】 52,800円(税込)

- ▶料金には1日目昼食・夕食、2・3日目朝食・夕食、4日目朝食・昼食、宿泊料金、現地移動料金、体験料、保険料を含みます。
- ▶宿泊：新潟市ゆいぽーと 4～8名1室
- ▶参加費に含まないもの 集合場所までの交通費、2・3日目の昼食代、フィールドワークでの施設入場代・交通費
- ▶宿泊なし・自宅から通いの参加の場合22,000円(税込)になります。

【対 象】 中学生・高校生

【定 員】 60名 ▶最少催行人数 40名

▶先着順で受け付け、人数に達し次第締め切らせていただきます。

【スタッフ】 8～10名

プログラムの詳細
申込方法は
裏面につづく！

【その他】

- ▶集合時間 8月7日(月)新潟駅11:55 or 新潟空港11:10
- ▶参考：東京駅9:28発ー新潟駅11:29着／伊丹空港9:50発ー新潟空港10:55着
- ▶解散時間 8月10日(木)16:00 新潟駅 or 新潟空港
- ▶現地集合・現地解散になります。
- ▶集合場所は新潟駅・新潟空港のどちらかを選べます。

主催／一般社団法人One Step for the Future
協力／新潟市役所・株式会社サイト、にいがた食と農の加工連携事業協同組合
NPO法人新潟海洋開発、三潟守トラスト・NPO法人新潟水辺の会
株式会社AOI Pro.
手配／旅行取扱 TrekTreck(株式会社イールー／東京都知事 第3-7310号)
旅行業務取扱管理者 榎木園薫

この活動中、写真・動画撮影を行いますことをご了承ください。
撮影された写真・動画(個人情報)は当社規定に従い厳重に管理
いたします。HPへの掲載等、写真・動画がNGの場合、事前に事
務局までお知らせください。

新潟市 “都市部と田園地域との調和の街”で素敵な偶然(セレンティビティ)に出会う

新潟市は陸海空の交通網が発達した本州の日本海側唯一の政令指定都市であるのと同時に、日本一の水田面積を有する田園都市でもあります。歴史や文化、豊かな自然環境にも恵まれ、経済、環境、社会の諸課題を包括的に扱うSDGsについて学ぶのに最適なフィールドです。「都市部と田園地域との調和」を最大の特色とし、都市部の企業群と、田園地域の「農」や「食」とのコラボレーションといった、新たな価値の創造も進んでいます。この新潟市でたくさんの「ひと・もの・こと」に出会ってください。素敵な偶然は「行動する」ことで生まれ、他では経験できない大きな学びとなります。



プログラム紹介とスケジュール

DAY.1 問いづくり・チームミーティング

DAY.2

DAY.3

DAY.4 ルフル広場で発表・ふりかえり

踊り “次の世代に受け継ぐ心”



新潟の若者たちが「次の世代へ受け継ぐ心」という志を掲げ、2002年に始まった「にいがた総おどり祭」。目指しているのは、「日本一心躍る、オールジャンルの踊りの祭」です。年齢も、国籍も、そして踊りのジャンルも関係なく、唯一の参加条件は「心を込めて踊ること」のみ。県内外から約300団体が参加し、総勢14,000人が踊ります。祭り当日は全国、そして海外からも踊り子が新潟に集い、3日間でのべ約40万人もの観客を感動の渦に巻き込みます。心を込めて踊るからこそ、観客にも想いが伝わり、大きな感動を呼び、拍手や生きる力が生まれます。技術ではなく、いかに形に「心を込める」かが大切です。運動が得意・不得意は関係ありません。この力は新潟から世界へ、現代から未来へ、より良い世の中を作る大きな力にもなっていきます。あなたが踊ることで祭りは完成し、社会を変えていく力につながります。本コースで、「心揺さぶられるヒト・コト」に出会ってください。

DAY.2・3 新潟総おどり体験・発表会リハーサル

食 農村の食文化と日本の味



「自分を元気にする食べものは？」
2013年12月、「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録されました。季節感や地域色、行事食を取り入れた家庭の和食がその対象になりました。地域にはそんな貴重な和食の文化が残っています。新潟市の地域に伝わる食文化を食べる体験や、食材の加工技術を実際に体験しながら学び、新潟市産の食材で「自分を元気にする食べもの」をチームで開発します。開発したものは、最終日に一般の方に向けて振る舞うことを目指します。

DAY.2 収穫体験・羽釜炊飯体験・食品加工体験
DAY.3 フィールドワーク(美味しいもの探し♪)等

浜辺でバーベキューや、夕日鑑賞、朝食・夕食づくりもあるよ♪



水 食べる×野草マップづくり



「食べられる野草って何だろう？」
新潟市の「潟」で水と共生する人々の生活を体験し、新潟市の新しい魅力を探ります。新潟市は2022年に国内初の「ラムサール条約の湿地自治体」に認証されました。その豊かな「潟」と呼ばれる湿地帯を舞台に、水を体感するアクティビティと生息する植物のフィールドワーク調査を行います。水資源が豊かな場所である潟では、たくさんの植物が自生しており、中には毒を持つ野草もあります。フィールドワークでの探究の成果は、どのように新潟市の人たちに伝えていくかチームみんなで考えていきます。

DAY.2 「潟」アクティビティ体験・フィールドワーク
DAY.3 チームで発表に向けて準備

映像 撮り旅 地域の魅力を映像にしよう



「旅×学び×映像とは？」
新潟市を旅する「踊り」「食」「水」のコースを題材にし、「揺さぶられる体験」を映像にします。このコースでは映像プロダクション株式会社AOI Pro.の協力のもと実施し、風景などの地域の魅力を撮影するだけでなく、そこに参加する「ひと」の心の動きも含めて撮影・編集し伝わる映像を制作します。映像制作に興味があるひと、映像系を進路で考えているひと、地域の魅力発信をやってみたいひとなどおススメのコースです。

DAY.2・3 各コースの撮影・映像編集

申込方法

参加希望の方は、申込期間内に右記QRコードからお申込みください。応募者多数の場合、先着順に受け付けさせていただきます。そのため、申込期間内でも募集人数を超えたら早めに締切がありますのでご承知おきください。参加確定の方には7月4日にメールにてお知らせいたします。原則として、応募期間以外に応募された場合は無効となりますので、ご了承ください。

お問い合わせ 一般社団法人One Step for the Future
Mail: one.step.for.the.future2020@gmail.com

お申込みは
コチラから↓



締切 6月30日 金

一般社団法人One Step for the Future
<https://www.one.step.for.the.future.com/>

Facebook



instagram



学習者を主役にする授業体験会

つながる教育フォーラム

in Niigata City

国際バカロレア (IB)

STEAM

リフレクション

「知る」で終わらない、
「わかる」3つの授業体験!

▼プログラム

18:00 オープニング

18:20 体験ワークショップ1

18:50 体験ワークショップ2

19:20 体験ワークショップ3

19:50 パネルディスカッション

20:20 クロージング

2023年8月9日(水)

Open 18:00

Close 20:30

1 体験ワークショップ

IB

国際バカロレアTOK (知の理論) の
概念と言語学習

国際バカロレアのTOKの授業では
12の概念を扱います。今回のワーク
ショップで参加者のみなさんは、1
2の概念をどのように主体的・対話
的に学び、深い学習に繋がられるの
かを体験します。

近畿大学附属高等学校・中学校
教諭 大川 稔和



2 体験ワークショップ

STEAM

失敗でも成功でもなく「喜び」のあ
る授業を

「色のかんかくストレッチ」の体験
を通して、教科を横断することが目
的ではなく、子どもたちがそれぞ
れのありたい姿を描き、そこに向け
て問い続ける姿勢や課題解決する力
を育むための授業とは何かを模索し
ます。

ドルトン東京学園中中部
教諭 佐藤 充恵

聖学院中学校
高等学校
井上 渉
山本周



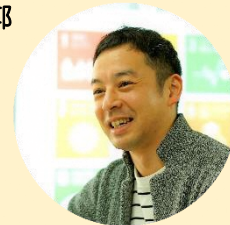
3 体験ワークショップ

リフレクション

問いづくり体験～学びが深まるリフ
レクションの問いのつくり方

人は体験から学ぶといいますが体験
から成長できる人とできない人の差
は存在します。本プログラムでは体
験を学びにつなげる上で重要なふり
かえりの問いのつくり方のポイント
について考えていきます。

こども国連環境会議推進協会
事務局長 井澤 友郭



4 パネルディスカッション



近畿大学附属高等学校・中学校
古川 英明



大阪府立水都国際中高
大山 達也



聖学院中学校・高等学校
井上 渉



山本 周

各校の教育実践
をご紹介♪
たくさん
ご質問にも
お答えします。

▼主催 一般社団法人One Step for the Future
共催 こども国連環境会議推進協会
後援 新潟市教育委員会

▼対象 教職員、教育関係者、学生、保護者など教育に興味
関心のある人

▼定員 25名

お問い合わせ:one.step.for.the.future2020@gmail.com

▼会場 メディアシップ 6F ナレッジルームA

▼参加費 500円(資料代として)

▼参加方法 右記QRコード
からご応募ください。

参加申込

